

地域文化芸術団体

アンケート調査結果

市立中学校部活動の地域連携・地域移行に関する推進計画の策定等にあたって、参考とするため、地域の文化芸術活動に取り組んでいる企業・団体にアンケートを実施した。

アンケート実施期間 令和6年1月30日から2月15日

アンケート回答数 令和6年2月15日回収時点 3団体

国が部活動改革を進めていることを知っていますか？

1 知っている	3
2 知らない	0
無回答	0
合計	3

今後、立川市でも部活動の地域連携・地域移行を進めていきますが、部活動の地域連携・地域移行に協力したいと思いますか？

1 思う	3
2 思わない	0
3 分からない	0
無回答	0
合計	3

部活動の地域連携・地域移行に関する推進計画案（たたき台）などについてのご意見・ご感想

〈①地域クラブ活動の運営団体・実施主体の確保について〉

1. 問題点や、対策など記入されていると思います。ただし、誰が市の担当者となってどの人、団体、会社、と具体的にどう進めるのか？そこまで言及できないと問題の解決にはならないと思いました。
2. 地域の文化芸術団体との連携は重要事項だと思いますが、市内の地域・文化団体は規模、構成員、活動内容がかなり異なることから、選別が必要になると思います。
3. 生徒のニーズを踏まえた活動に協力できるかが重要なポイントと思われれます。

〈②指導者の量の確保、質の向上について〉

4. 現在、有料で吹奏楽を教える教室を実施しています。そちらには音楽大学の教授や卒業生らに指導を依頼しています。
5. 完全に委託すべきだと感じます。道路工事で市が直接工事することがないのと同様です。委託し、向上を図る。
質の担保については、指導者を市や国に所属させない限り、完全な担保は不可能だと思います。
より良い会社に切り替えていく、そのことで民間団体も向上を図る。その方が事が合理的だと思いました。
6. 専門的な技術指導ができる地域人材の把握・発掘は重要ですが、量の確保にこだわることなく、学校や地域クラブ活動の運営団体・実施主体とマッチングできるかどうか問題だと思います。特に、技術指導ができる人材でも、生徒たちとの円滑なコミュニケーションが出来なければ、有害となることもあることから、指導者の人柄、人望等を重要視するなどの質の確保、向上が最重要事項と考えます。

〈③その他（計画全般について）〉

7. 現在、有料の時間貸のスタジオで吹奏楽の指導していて、受益者（受講している生徒たち）から活動費を徴収して教室を運営しています。地域の学校などの施設が今後借りられるようにならないか、現在協力を要請中です。
8. とても良い取り組みだと感じました。立川市ならではの新しい施策をどんどんしていこう！という意気込みを感じました。素敵な市で素晴らしい職員の方々が多いなと思いました。新しいことなので、これから起こり得る問題点もあるかと思いますが、始めないと前には進まないのので、頑張って下さい。ご協力できることがあれば、微力ながらお力になれば幸いです。
9. 地域の中で生徒たちが、スポーツ・文化芸術活動に親しめる環境を整備していくためには、今後の計画推進にあたって、情報発信、チェック機能体制が必要だと思います。